

## 定例会議の開催状況

### 第1 開催日時

令和5年7月20日（木） 午後0時50分～午後4時

### 第2 開催場所

公安委員会室

### 第3 出席者

#### 1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

#### 2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、  
首席監察官、情報通信部長、地域監、公安委員会補佐官

#### 3 陪席

総務課長

### 第4 報告事項

#### 1 令和5年6月末までの110番受理状況について

県警察から、令和5年6月末までの110番受理件数は、総件数41,486件、うち有効件数は30,327件で、前年同期より、総件数が6,202件（17.6%）、有効件数が2,392件（8.6%）増加した旨の報告がなされた。

委員から、「110番通報を受けた際、不急案件や相談案件については、#9110を案内していることが分かった。#9110の広報活動も続けていただきたい」旨の発言があったほか、委員から、「携帯電話の誤作動等で110番通報がなされた場合、発信者に架け直すのか」旨の質問がなされ、県警察から、「携帯電話の誤作動か否か発信元に架け直して確認するのだが、発信者に繋がらない場合は、警察官を現場臨場させるなど、何らかの方法で事実確認を行っている」旨の説明がなされた。

#### 2 令和5年上半期における交通情勢等について

県警察から、本年上半期の交通死亡事故は、16件16人で、前年同期に比べ、発生件数は同数、死者数は1人（5.9%）の減少であったこと、及び交通取締り状況についての報告がなされた。

委員から、「公安委員会でも、これまで機会を捉え、交通取締りはそれ自体ではなく交通事故を減らすことが目的だと訴えてきた。交通事故の発生状況が昨年より良くなったことは、交通取締りをはじめとする各種

取組に一定の成果があった結果であると思う。また、ルールを守る運転者が多くなってきたことにより、交通取締り件数も減少していると思われる、非常に喜ばしい数字だと思う」旨の発言があったほか、委員から、「生活道路での歩行者の安全を守るため段差や障害物を整備したゾーン30プラスの現地を確認した。段差等があると車両は必ず速度を落とすため、非常に有効な手段だと思った」旨の発言があった。

### 3 運転免許取得者等教育等を行う自動車教習所の認定について

県警察から、指定自動車教習所8校から、同所が行う高齢運転者の免許更新時に必要な高齢者講習、認知機能検査及び運転技能検査についての認定の申請がなされ、審査の結果、いずれの要件にも適合していることから、それぞれ認定した旨の報告がなされた。

委員から、「本会議前にインターネットで調べたところ、全国の運転技能検査の合格率が公表されており、県によって合格率に差があることが分かった。県内の自動車教習所が実施する運転技能検査については、公平性を保って実施させるようしていただきたい」旨の発言があった。

### 4 令和5年上半期における小型無人機等の飛行についての通報の受理概要について

県警察から、令和5年上半期に受理した小型無人機等の飛行についての通報は、13件であった旨の報告がなされた。

### 5 「G7香川・高松都市大臣会合」に伴う警備実施結果について

「G7香川・高松都市大臣会合」開催に伴い、7月6日（木）から同月10日（月）までの5日間、所要の体制で警備を実施し、任務を完遂した旨の報告がなされた。

委員から、「大規模警備を完遂できたのは、他の県警察の協力もあってのことであり、関係者に感謝する」旨の発言があった。

## 第5 決裁

- 1 公安委員会委員の再任について
- 2 行政文書公開請求書の受理について

## 第6 その他

### 1 高松市における殺人未遂事件の検挙について

令和5年7月14日、高松市内において発生した殺人未遂事件については、所要の捜査の結果、同月17日、被疑者を通常逮捕した旨の報告がなされた。

### 2 意見の聴取等の審議結果について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告が

なされ、審議の上、処分内容を決定した。